平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月15日

上場会社名 西尾レントオール株式会社　　上場取引所　東
コード番号 9699　URL http://www.nishio-rent.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 西尾公志
問合せ先責任者　(役職名) 常務取締役本社管理部門管掌　(氏名) 新田一三　TEL 06-6251-7302

四半期報告書提出予定日　平成26年5月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	55,154	14.1	9,699	46.7	9,857	38.2	5,737	38.8
25年9月期第2四半期	48,348	8.6	6,613	41.2	7,133	46.8	4,132	52.3

(注)包括利益　26年9月期第2四半期　6,041百万円　(39.5%)　25年9月期第2四半期　4,329百万円　(65.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	214.66	214.51
25年9月期第2四半期	154.60	154.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第2四半期	137,517	59,290	41.6	2,142.29
25年9月期	120,006	54,097	43.5	1,955.04

(参考)自己資本　26年9月期第2四半期　57,262百万円　25年9月期　52,258百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	―	0.00	―	30.00	30.00
26年9月期	―	0.00			
26年9月期(予想)			―	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 9月期の連結業績予想(平成25年10月 1日～平成26年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,363	7.7	11,899	28.2	11,787	21.8	6,776	24.9	253.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期2Q	27,089,764 株	25年9月期	27,089,764 株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	360,355 株	25年9月期	359,564 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期2Q	26,729,884 株	25年9月期2Q	26,730,610 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間（平成25年10月１日から平成26年３月31日）におけるわが国経済は、政府及び日本銀行の経済対策や金融緩和を背景に企業収益の改善や個人消費の持ち直し等ゆるやかな回復基調がみられました。

建設業界においては、震災地復興関連政策や国内インフラ老朽化対策・防災対策による公共投資が増加いたしました。また、消費増税前の駆け込み需要に伴う住宅建築やメーカーの設備投資により民間投資も堅調に推移いたしました。一方で入札の不調や建設資材、労務費の高騰が依然として懸念され環境変化への対応力が課題でありました。

このような状況下、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用関連会社）は技術提案商品及び建設ＩＣＴ施工用機械の充実により他社との差別化に取り組んでまいりました。また、地元密着型営業を継続し、地元業者向けＩＣＴ施工のセミナーの開催や地元業者自身の売上拡大につながる情報・技術提案・建設機械の拡充に努める等、地元密着・地元貢献の営業を強化してまいりました。

その結果、連結売上高は55,154百万円（前年同四半期比114.1%）、営業利益9,699百万円（同146.7%）、経常利益9,857百万円（同138.2%）、四半期純利益5,737百万円（同138.8%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

［レンタル関連事業］

道路・土木関連商品については、震災地の復興工事や全国各地でのインフラ関連のプロジェクト工事が順調でありました。震災地では地元業者を中心に除染関連工事が引き続き活発で、路面洗浄や吸引車を導入し、受注に努めて参りました。この他、各地のインフラ関連工事においては、都市圏の物流網や鉄道高架等の交通網整備、駅前再開発工事での売上が増加いたしました。また、各地の防災・減災対策工事では、ＩＣＴ施工・無人化施工が引き続き活況であり、河川工事や築堤工事等での売上が寄与いたしました。

建築・設備関連商品では、鉄道の耐震・安全対策工事の受注が引き続き堅調に推移した他、消費増税前の駆け込み需要の後押しもあり、工場や物流設備のメンテナンス等の受注にも努めてまいりました。

その結果、売上高は53,458百万円（前年同四半期比113.9%）、営業利益9,539百万円(同147.9%)となりました。

［その他］

輸出関連産業は回復基調を見せており、国内製造工場における産業用車両等の引き合いが増加しており、売上は堅調に推移いたしました。シールド工事で使われてきたバッテリー式運搬台車が地下鉄の電気設備工事でも使用される等用途も拡がってきています。

売上高は1,695百万円（前年同四半期比120.1%）、営業利益164百万円(同126.8%)となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期末の総資産は、137,517百万円と対前連結会計年度末比で114.6%、17,511百万円の増加となりました。主な増加は売上債権の増加6,268百万円及び貸与資産の増加5,670百万円であります。

負債合計は、78,227百万円と、対前連結会計年度末比で118.7%、12,318百万円の増加となりました。主な増加はリース債務の増加4,936百万円及び仕入債務の増加3,050百万円であります。

純資産合計は、59,290百万円と、対前連結会計年度末比で109.6%、5,192百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末残高から1,117百万円増加し、22,948百万円となりました。各キャッシュ・フローの増減状況とその要因は次の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、5,772百万円（前年同四半期は5,257百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益9,781百万円、減価償却費6,645百万円、賃貸資産の取得による支出4,525百万円、売上債権の増加6,224百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、863百万円（前年同四半期は414百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出583百万円、短期貸付金の増減額（支出）102百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、3,773百万円（前年同四半期は2,912百万円の支出）となりました。これは主に、有利子負債の返済による支出4,281百万円と、長期借入による収入1,200百万円及び社債の発行による収入198百万円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月14日に公表の平成25年９月期決算短信３．連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（平成26年５月15日）公表の「平成26年９月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（法人税率等の変更による影響）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が平成26年３月31日に公布され、平成26年４月１日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年10月１日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については従来の38.0%から35.6%になります。

この税率変更による当第２四半期連結累計期間の連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成26年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,841,147	21,962,287
受取手形及び売掛金	25,200,400	31,468,953
有価証券	1,000,000	1,000,000
商品及び製品	461,528	429,180
仕掛品	707,484	778,682
原材料及び貯蔵品	604,134	637,249
その他	6,337,982	10,151,855
貸倒引当金	△428,871	△434,702
流動資産合計	54,723,807	65,993,507
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	32,035,556	37,705,913
土地	17,573,865	17,730,436
その他（純額）	7,441,777	7,582,581
有形固定資産合計	57,051,199	63,018,932
無形固定資産		
のれん	18,186	69,725
その他	398,901	410,047
無形固定資産合計	417,088	479,772
投資その他の資産		
その他	8,195,568	8,385,979
貸倒引当金	△381,385	△360,611
投資その他の資産合計	7,814,182	8,025,367
固定資産合計	65,282,469	71,524,072
資産合計	120,006,277	137,517,580
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,887,315	16,938,127
短期借入金	2,920,000	2,790,000
1年内返済予定の長期借入金	4,191,268	6,873,924
1年内償還予定の社債	1,570,000	1,594,000
リース債務	4,427,395	5,735,177
未払法人税等	2,618,570	4,126,751
賞与引当金	1,510,414	1,667,493
役員賞与引当金	77,647	83,711
その他	10,452,674	13,455,961
流動負債合計	41,655,285	53,265,147

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成26年３月31日）
固定負債		
社債	3,657,500	3,276,000
長期借入金	5,373,977	2,766,357
リース債務	14,097,627	17,726,136
退職給付引当金	293,105	311,335
役員退職慰労引当金	110,120	107,142
資産除去債務	357,834	366,294
その他	363,112	409,095
固定負債合計	24,253,278	24,962,360
負債合計	65,908,564	78,227,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045,761	6,045,761
資本剰余金	7,355,589	7,355,589
利益剰余金	39,371,725	44,307,752
自己株式	△674,251	△676,467
株主資本合計	52,098,825	57,032,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,190	108,156
為替換算調整勘定	64,512	121,219
その他の包括利益累計額合計	159,703	229,376
新株予約権	13,295	17,665
少数株主持分	1,825,889	2,010,393
純資産合計	54,097,713	59,290,071
負債純資産合計	120,006,277	137,517,580

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年10月１日 至　平成26年３月31日）
売上高	48,348,620	55,154,001
売上原価	27,288,489	30,341,182
売上総利益	21,060,130	24,812,819
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	234,688	32,015
給料及び賞与	4,926,964	5,128,131
賞与引当金繰入額	1,461,806	1,603,709
役員賞与引当金繰入額	52,614	83,711
退職給付費用	124,809	127,840
役員退職慰労引当金繰入額	13,706	8,042
その他	7,631,644	8,129,890
販売費及び一般管理費合計	14,446,235	15,113,341
営業利益	6,613,894	9,699,478
営業外収益		
受取利息	18,642	24,968
受取配当金	2,305	2,481
持分法による投資利益	98,288	89,214
為替差益	434,162	76,149
その他	297,594	293,229
営業外収益合計	850,992	486,042
営業外費用		
支払利息	272,127	299,869
その他	58,863	27,973
営業外費用合計	330,990	327,843
経常利益	7,133,897	9,857,677
特別利益		
固定資産売却益	7,613	6,580
受取補償金	34,078	11,319
特別利益合計	41,692	17,899
特別損失		
固定資産除売却損	46,241	49,921
関係会社整理損	－	44,050
特別損失合計	46,241	93,972
税金等調整前四半期純利益	7,129,347	9,781,605
法人税、住民税及び事業税	2,978,007	4,111,382
法人税等調整額	△169,590	△296,891
法人税等合計	2,808,416	3,814,490
少数株主損益調整前四半期純利益	4,320,931	5,967,114
少数株主利益	188,298	229,180
四半期純利益	4,132,632	5,737,933

(四半期連結包括利益計算書)
(第２四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年10月１日 至　平成26年３月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,320,931	5,967,114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,357	10,688
為替換算調整勘定	△38,194	61,713
持分法適用会社に対する持分相当額	10,839	1,973
その他の包括利益合計	9,002	74,374
四半期包括利益	4,329,933	6,041,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,184,569	5,807,600
少数株主に係る四半期包括利益	145,363	233,888

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年10月１日 至　平成26年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,129,347	9,781,605
減価償却費	6,031,544	6,645,199
のれん償却額	13,117	10,423
貸倒引当金の増減額（△は減少）	84,129	△17,674
賞与引当金の増減額（△は減少）	143,338	153,686
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	2,744	6,063
退職給付引当金の増減額（△は減少）	773	17,858
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△8,089	△2,977
受取利息及び受取配当金	△20,948	△27,449
支払利息	272,127	299,869
持分法による投資損益（△は益）	△98,288	△89,214
固定資産除売却損益（△は益）	38,628	43,340
賃貸資産の売却による原価振替高	115,411	97,930
賃貸資産の取得による支出	△3,571,290	△4,525,527
売上債権の増減額（△は増加）	△3,727,685	△6,224,183
たな卸資産の増減額（△は増加）	△307,313	△71,332
仕入債務の増減額（△は減少）	1,931,155	3,042,872
その他	△28,718	△459,090
小計	7,999,983	8,681,396
利息及び配当金の受取額	68,884	26,571
利息の支払額	△272,962	△299,494
法人税等の支払額	△2,538,080	△2,636,358
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,257,824	5,772,115
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,003,600	△13,601
定期預金の払戻による収入	1,000,000	10,000
短期貸付金の増減額（△は増加）	21,405	△102,850
有形固定資産の取得による支出	△378,377	△583,498
有形固定資産の売却による収入	11,068	27,291
無形固定資産の取得による支出	△27,656	△50,860
営業譲受による支出	－	△31,500
投資有価証券の取得による支出	△1,007	△21,220
関係会社出資金の払込による支出	－	△20,554
関係会社株式の取得による支出	△21,460	－
少数株主からの子会社株式取得支出	△500	△1,900
長期貸付けによる支出	△30,580	△51,264
長期貸付金の回収による収入	4,140	13,905
敷金及び保証金の差入による支出	△31,950	△63,586
敷金及び保証金の回収による収入	44,182	25,815
その他	－	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414,334	△863,802

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年10月１日 至　平成26年３月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△102,500	△130,000
長期借入れによる収入	940,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△3,509,770	△1,124,964
社債の発行による収入	2,382,030	198,782
社債の償還による支出	△540,000	△557,500
リース債務の返済による支出	△1,617,986	△2,459,764
割賦債務の返済による支出	△7,322	△8,808
自己株式の取得による支出	△211	△2,216
子会社の自己株式の取得による支出	△8,685	△146
配当金の支払額	△400,959	△801,906
少数株主への配当金の支払額	△46,853	△87,249
その他	－	36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,912,258	△3,773,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	75,258	△17,038
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,006,489	1,117,539
現金及び現金同等物の期首残高	19,420,894	21,830,547
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,427,384	22,948,086

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成24年10月１日 至平成25年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	レンタル関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	46,936,972	1,411,647	48,348,620	－	48,348,620
セグメント間の内部売上高又は振替高	34,152	187,410	221,563	△221,563	－
計	46,971,124	1,599,058	48,570,183	△221,563	48,348,620
セグメント利益	6,447,948	129,778	6,577,727	36,167	6,613,894

(注) １．「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋲螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額36,167千円には、セグメント間取引消去36,167千円が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成25年10月１日 至平成26年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	レンタル関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	53,458,697	1,695,304	55,154,001	－	55,154,001
セグメント間の内部売上高又は振替高	41,952	694,578	736,530	△736,530	－
計	53,500,650	2,389,882	55,890,532	△736,530	55,154,001
セグメント利益	9,539,051	164,610	9,703,661	△4,183	9,699,478

(注) １．「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋲螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△4,183千円には、セグメント間取引消去△4,183千円が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。